



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 ササクラ

コード番号 6303 URL <http://www.sasakura.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 笹倉 敏彦

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長

(氏名) 松浦 誠

TEL 06-6473-2131

四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	2,936	41.3	118	—	209	767.6	127	—
27年3月期第1四半期	2,078	39.7	△19	—	24	△88.0	4	△97.5

(注)包括利益 28年3月期第1四半期 174百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 △56百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	8.04	—
27年3月期第1四半期	0.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	27,214	—	22,721	—	83.4	—	1,433.71	—
27年3月期	27,301	—	22,674	—	82.9	—	1,430.66	—

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 22,687百万円 27年3月期 22,639百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	8.00	8.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,300	16.0	150	—	200	3.6	150	8.2	9.48
通期	13,000	15.3	350	—	400	△39.4	260	△40.5	16.43

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	17,657,000 株	27年3月期	17,657,000 株
28年3月期1Q	1,832,845 株	27年3月期	1,832,545 株
28年3月期1Q	15,824,230 株	27年3月期1Q	16,304,391 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想につきましては、現時点において合理的と判断するデータに基づいて作成しており、様々な不確定要素が内在しているため、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.2「当四半期決算に関する定性的情報の(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(以下、当第1四半期という)におけるわが国経済は、政府や日銀による経済・金融政策により円安基調と株高が継続し、企業収益や雇用環境が改善するなど、景気の緩やかな回復基調が続きました。一方、円安による輸入材料費の上昇や中国をはじめとする新興国の成長鈍化、ギリシャの債務問題など、先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは顧客満足度の向上を経営方針として掲げ、新たな価値の創出にチャレンジすることを柱とした新中期経営計画を本年4月にスタートさせたところではありますが、当第1四半期における受注高は、中国大連向けを初めとして蒸発濃縮装置の受注が増加したことから、26億14百万円(前年同期比14.5%増)となりました。売上高は前期に受注した既設海水淡水化プラントのリハビリ(機能回復・延命)工事の一部が売上計上できたことから、29億36百万円(同41.3%増)となり、受注残高は184億5百万円(同111.0%増)となりました。

損益面につきましては、営業利益は1億18百万円(前年同期は19百万円の損失)となり、為替差益を計上したことから、経常利益は2億9百万円(同24百万円の利益)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億27百万円(同4百万円の利益)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

【船舶用機器事業】

2013年に活発な動きを見せた世界の新造船受注は、2014年後半から鈍化傾向が継続していることから、当第1四半期における受注高は6億69百万円(前年同期比20.9%減)となりました。また、売上高は7億6百万円(同10.0%減)、営業利益は1億16百万円(同1.1%増)、受注残高は18億88百万円(同1.7%増)となりました。

【陸上用機器事業】

都市ごみ焼却プラント向け空冷式熱交換器の需要はあるものの、受注決定の遅れもあり、受注高は3億55百万円(同43.2%減)となりました。また、売上高は5億38百万円(同9.3%減)となり、営業損益は好採算製品の売上が減少したことから、63百万円の損失(前年同期は12百万円の損失)、受注残高は25億83百万円(前年同期比7.8%減)となりました。

【水処理装置事業】

蒸発濃縮装置の受注が好調であったことから、受注高は13億87百万円(同169.7%増)となり、既設海水淡水化プラントのリハビリ(機能回復・延命)工事の一部の売上計上ができたことから、売上高は14億58百万円(前年同期は2億48百万円)、営業利益は1億15百万円(同96百万円の損失)、受注残高は129億34百万円(同26億5百万円)となりました。

【消音冷熱装置事業】

首都圏向け騒音防止装置の受注が振るわなかったことから、受注高は1億96百万円(同32.3%減)となりました。また、売上高は2億28百万円(同48.9%減)となり、営業損益は52百万円の損失(前年同期は28百万円の損失)、受注残高は9億96百万円(前年同期比31.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末における資産合計は272億14百万円となり、前期末と比べて87百万円減少しました。その主な内訳は受取手形及び売掛金が6億3百万円、仕掛品が4億25百万円それぞれ増加したものの、現金及び預金が12億37百万円減少したことによるものです。

負債合計は44億93百万円となり、前期末と比べて1億34百万円減少しました。その主な内訳は賞与引当金が1億18百万円、繰延税金負債が42百万円それぞれ増加したものの、支払手形及び買掛金が77百万円、工事補償等引当金が30百万円、流動負債のその他が1億30百万円それぞれ減少したことによるものです。

純資産合計は227億21百万円となり、前期末と比べて47百万円増加しました。その主な内訳はその他有価証券評価差額金が48百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、平成27年5月14日に公表いたしました予想値から変更しております。詳細につきましては本日(平成27年8月7日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,934,288	10,697,131
受取手形及び売掛金	5,263,988	5,867,025
有価証券	99,833	99,916
仕掛品	1,307,776	1,733,149
原材料及び貯蔵品	568,040	628,185
前渡金	51,347	1,189
前払費用	71,906	137,774
繰延税金資産	151,826	185,176
その他	80,106	93,988
貸倒引当金	△2,175	△1,966
流動資産合計	19,526,936	19,441,571
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,576,029	5,530,781
減価償却累計額	△4,212,872	△4,178,171
建物及び構築物(純額)	1,363,156	1,352,610
機械装置及び運搬具	2,578,218	2,553,164
減価償却累計額	△2,302,581	△2,287,745
機械装置及び運搬具(純額)	275,636	265,418
工具、器具及び備品	900,807	901,539
減価償却累計額	△866,537	△869,376
工具、器具及び備品(純額)	34,270	32,163
土地	1,820,511	1,802,899
リース資産	109,240	109,240
減価償却累計額	△53,859	△58,985
リース資産(純額)	55,380	50,255
建設仮勘定	12,558	12,558
有形固定資産合計	3,561,515	3,515,905
無形固定資産		
リース資産	24,807	22,741
その他	8,554	11,123
無形固定資産合計	33,362	33,864
投資その他の資産		
投資有価証券	3,382,148	3,411,213
長期前払費用	19	190
繰延税金資産	50,359	48,287
その他	776,256	792,499
貸倒引当金	△28,658	△28,663
投資その他の資産合計	4,180,125	4,223,527
固定資産合計	7,775,002	7,773,297
資産合計	27,301,939	27,214,869

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,592,598	1,515,271
リース債務	30,521	30,475
未払費用	79,808	92,275
未払法人税等	164,290	135,768
前受金	93,974	67,808
賞与引当金	201,510	320,168
役員賞与引当金	1,900	2,250
工事補償等引当金	141,090	110,696
受注損失引当金	-	12,500
事業整理損失引当金	8,100	-
その他	426,789	296,575
流動負債合計	2,740,585	2,583,791
固定負債		
リース債務	55,065	47,485
繰延税金負債	428,976	471,263
退職給付に係る負債	1,257,607	1,254,185
役員退職慰労引当金	38,332	29,508
長期末払金	107,000	107,000
固定負債合計	1,886,981	1,909,442
負債合計	4,627,566	4,493,233
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,220,000	2,220,000
資本剰余金	1,684,835	1,684,835
利益剰余金	18,858,425	18,859,112
自己株式	△1,202,274	△1,202,481
株主資本合計	21,560,986	21,561,466
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,044,716	1,093,450
繰延ヘッジ損益	△4,747	△5,680
為替換算調整勘定	38,503	37,955
その他の包括利益累計額合計	1,078,471	1,125,726
非支配株主持分	34,914	34,442
純資産合計	22,674,372	22,721,635
負債純資産合計	27,301,939	27,214,869

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	2,078,580	2,936,038
売上原価	1,611,224	2,292,158
売上総利益	467,356	643,880
販売費及び一般管理費		
運賃	32,058	40,494
販売手数料	21,374	28,092
広告宣伝費	10,707	6,557
貸倒引当金繰入額	435	△209
役員報酬	31,805	26,498
従業員給料及び手当	137,477	141,101
賞与引当金繰入額	41,215	43,765
役員賞与引当金繰入額	375	350
福利厚生費	35,566	36,719
退職給付費用	18,925	17,136
役員退職慰労引当金繰入額	1,499	1,006
旅費及び交通費	22,609	28,937
賃借料	15,753	16,444
工事補償等引当金繰入額	4,200	3,600
研究開発費	15,759	40,199
減価償却費	13,364	12,141
その他	83,903	82,693
販売費及び一般管理費合計	487,032	525,530
営業利益又は営業損失(△)	△19,675	118,350
営業外収益		
受取利息	5,003	4,114
受取配当金	30,363	32,992
有価証券評価益	1,199	-
持分法による投資利益	69,681	-
為替差益	-	84,840
その他	4,156	3,088
営業外収益合計	110,405	125,035
営業外費用		
支払利息	164	163
為替差損	66,449	-
持分法による投資損失	-	33,817
投資有価証券評価損	-	171
営業外費用合計	66,614	34,152
経常利益	24,116	209,233
特別利益		
固定資産売却益	229	23,143
特別利益合計	229	23,143
税金等調整前四半期純利益	24,346	232,376
法人税、住民税及び事業税	27,216	116,797
法人税等調整額	△6,106	△11,783
法人税等合計	21,110	105,014
四半期純利益	3,235	127,362
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,002	80
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,238	127,282

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	3,235	127,362
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△33,383	48,734
繰延ヘッジ損益	-	△932
為替換算調整勘定	△20,615	-
持分法適用会社に対する持分相当額	△6,135	△547
その他の包括利益合計	△60,134	47,254
四半期包括利益	△56,898	174,617
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△53,422	174,536
非支配株主に係る四半期包括利益	△3,476	80

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計 (注) 2
	船舶用 機器事業	陸上用 機器事業	水処理 装置事業	消音冷熱 装置事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	785,176	594,065	248,125	447,776	2,075,142	3,438	2,078,580
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	785,176	594,065	248,125	447,776	2,075,142	3,438	2,078,580
セグメント利益 又は損失(△)	115,143	△12,714	△96,136	△28,217	△21,925	2,250	△19,675

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と一致しております。

当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計 (注) 2
	船舶用 機器事業	陸上用 機器事業	水処理 装置事業	消音冷熱 装置事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	706,943	538,752	1,458,110	228,964	2,932,771	3,267	2,936,038
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	706,943	538,752	1,458,110	228,964	2,932,771	3,267	2,936,038
セグメント利益 又は損失(△)	116,406	△63,377	115,994	△52,764	116,258	2,092	118,350

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。